

唐津藩、 幕末の波に臨む

10月18日(木)～
12月18日(火)
唐津城天守閣2階

開館時間／午前9時～午後5時(※入館は午後4時40分まで)
入館料／一般500円 小・中学生250円

※20名以上は2割引です。

主催／公益財団法人唐津市文化事業団 共催／唐津市教育委員会
後援／唐津市・FMからつ86.8MHz 協力／松浦史談会
お問合せ／唐津城 佐賀県唐津市東城内8番1号 電話0955・72・5697

【特別講演会】

「史料にみる幕末小笠原時代の唐津藩
～大蔵長国と若殿長行の辿った道～」

日時／11月24日(土) 午後2時～3時半(開場午後1時半)
場所／相知交流文化センター研修室
講師／松浦史談会 会長 山田 洋氏 参加費／無料

【ギャラリートーク】

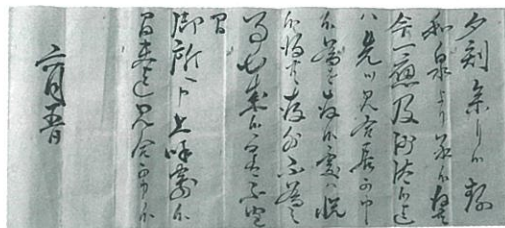
日時／11月11日(日)、12月1日(土) 午前10時～10時半
場所／唐津城天守閣2階 参加費／無料

(※別途入館料は必要です)

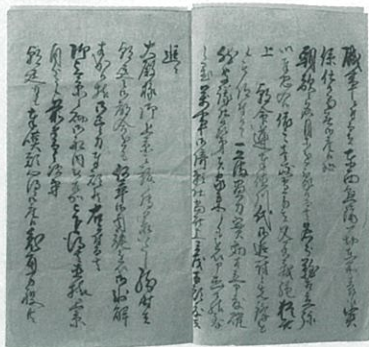
唐津藩、幕末の波に臨む

唐津藩の六代藩主となった小笠原氏は譜代大名です。そして、最後の藩主である小笠原長国が養嗣子とした長行が幕閣で老中という要職を務めていたこともあり、唐津藩は「朝敵」の藩とみなされ、唐津焼打ちの噂まで流れ、苦しい立場となります。

この唐津藩存亡の危機を藩主長国はいかにして乗り越えようとしたのか、長国の苦渋の決断と明治という新たな時代に向け唐津の行く末をどのように考えていたのかを紹介します。



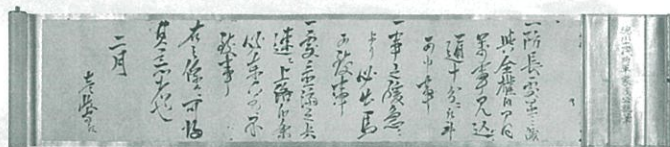
將軍家茂が長行へ宛てた直書〈個人蔵〉



王政復古の儀〈松浦史談会蔵〉



小笠原長行の兜〈唐津市教育委員会蔵〉



小笠原長行宛 徳川家茂直筆書状〈唐津市教育委員会蔵〉

【ギャラリートーク】

日時／11月11日(日)、12月1日(土) 10:00～10:30

場所／唐津城天守閣2階

参加費／無料(※別途入館料が必要)

学芸員による展示解説を行います。事前申し込みは不要です。

【唐津の歴史文化企画展特別講演会】

「史料にみる幕末小笠原時代の唐津藩 ～大敵 長国と若殿 長行の辿った道～」

日時／11月24日(土) 14:00～15:30〈開場13:30〉

場所／相知交流文化センター 研修室

講師／松浦史談会 会長 山田 洋 氏

参加費／無料 事前申し込みは不要です。



企画展特別講演会会場案内▷相知交流文化センター

唐津市相知町中山3600-8 TEL:0955-62-3111

【アクセス】JR唐津線相知駅下車 徒歩20分／無料駐車場132台

【唐津城周辺MAP】



お問合せ▷唐津城

佐賀県唐津市東城内8番1号 TEL:0955-72-5697

【アクセス】JR唐津駅下車 徒歩20分／市営駐車場有